

R18

KYODZUNA, KUNICHI
ONE PIECE Fan Fiction #037 ZOROXSANJI

GINGER



ONE PIECE FanFiction #037 ZORO×SANJI

R18

GINGER

発行日：2015年8月15日

発行者：京蔵屋／くノ巻

連絡先：Mail／info@kunoichi.kill.jp

HP／<http://kunoichi.kill.jp>

Twitter／[hugaku0036](https://twitter.com/hugaku0036)

印刷所：緑陽社さま

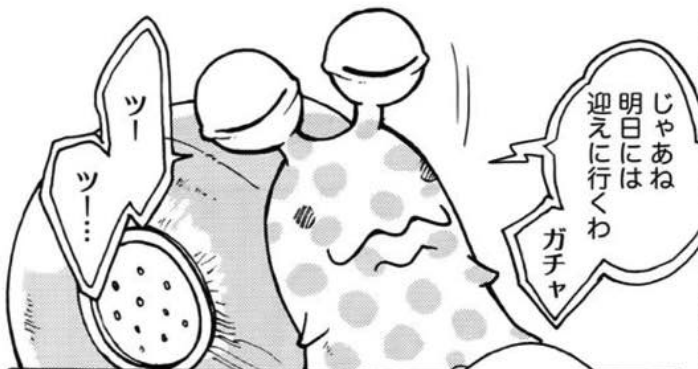
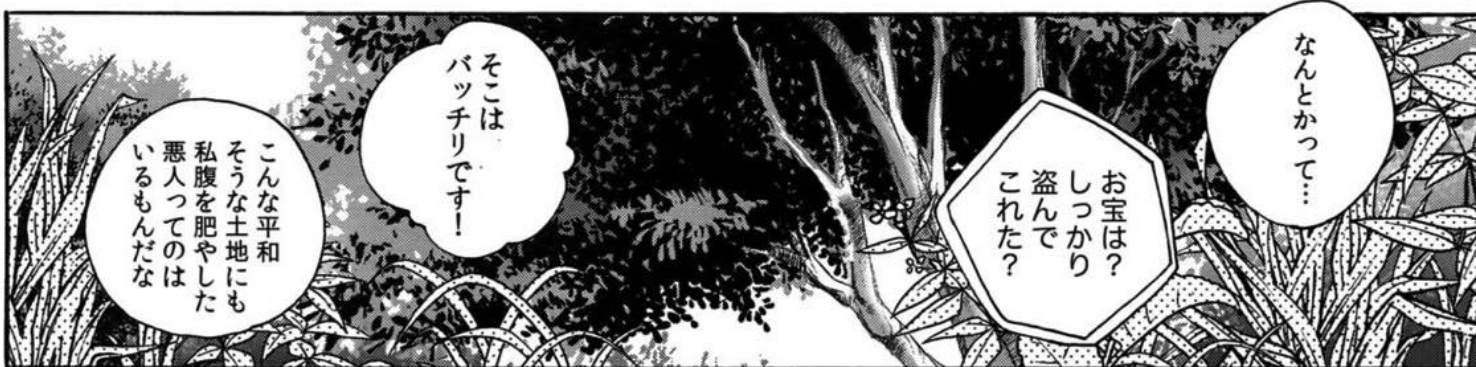
※この本は個人の趣味の元、非営利目的で作成された同人誌です。
公式、各関連会社とは全く関係性はありません。
ネットオークションへの転売は禁止します。

こんにちわ。
前回5月の本に『描きたい話は温めておきます』と書いてあるのを
確認したのですが、今回も孵化させることが叶いませんでした。夏
のイベントだから、夏しか描けないものかと考えた結果この本です。
表紙はネーム描く前に（というか、なにを描くかも決めてない状態
で）「なんか夏っぽいリゾートっぽいマンガ描くつもり！」で先に
仕上げてしまったので、あんまり中身と関係なくなっちゃいました
た。いつものことです。ですが、それを身内に相談したら「表紙を
オチにしたらいんだよ」と言われて「それだ！」ってなりました。
内容に関しては詰め込み過ぎました。
毎度本を手にとって下さる方も、たまに気が向いて手にとって下さ
る方も、今回初めて手にとって下さった方も、ありがとうございます。
す。これからも思いつきで萌え散らかして行きたい所存です。



ここはグランドラインに存在する
とある豊かなリゾート島













なんてことを
言わせんだ
おまえはっ！

おまえが勝手に
暴露したんだろ！
俺まで恥ずかしい
思いしたわ！



失礼します!!!!

ダメな
わけだよー

せっかく
カッコ
良かったのに



なあ
競争しようぜ

思いっきり
泳げば
気も晴れる

競争？
ガキかよ



サメが
出るん
だつてよ

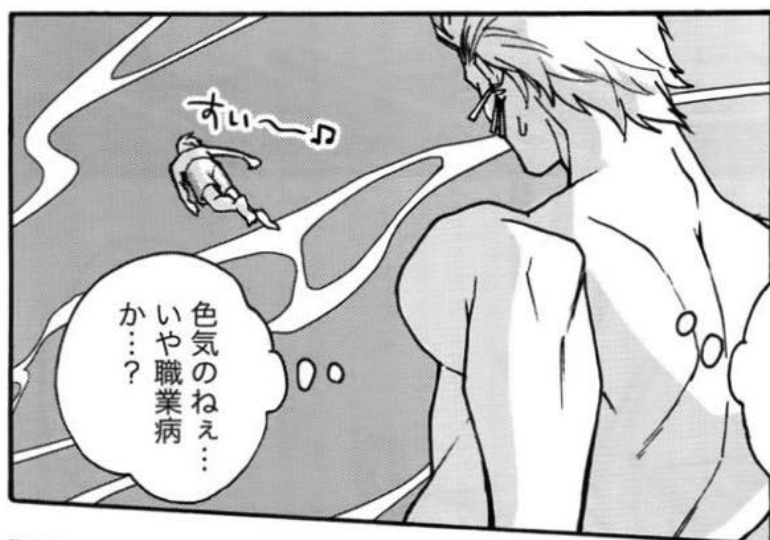
なんだ
サメか
問題ねえな



忘れよう

それにしても
こっちの浜辺には
全く人がいないな

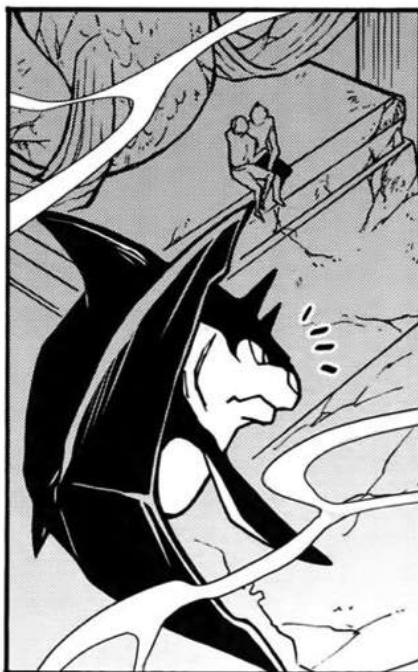


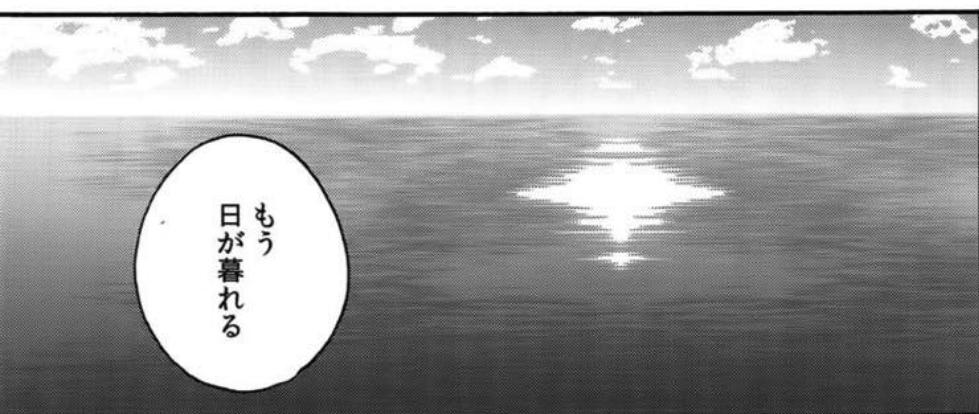






※訳『女神の下で恋人達はキスをしなさい。そうすれば永遠に一緒にいられます』





もう
日が暮れる



そうだな
晩飯食える
ところも探すか

腹も減ったし…
さっきの
煮たら美味い
魚食いてえ



こっから見える
あのバカ高そうな
ホテル行くか

おー…



ずいぶん
長いこと
泳いでたんだな
…どうする？

金はあるんだ
どうにでも
なるさ



本日のお料理に
こちらのワインも
おすすめですが



かしこまり
ました

じゃあもう一本
開けようかな
それと
辛口の酒も頼む



……









今夜は
この地が
栄えた感謝祭
なんだって

にぎやかで
楽しそうだ

そういえば
祭りつてのに
参加したことも
数えるほども
ないな



外に
見に行くか？

いや
いいよ

もう風呂
入ったし
窓からも
見えるから

それに
自警団も海軍も
見回り強化
してんだってさ

海賊だもんな

へへ…
結構な額のな



俺は……

こうやって
ゆつくり花火を
眺めるなんて
ガキの頃以来だ

海に出てからは
そんな身綺麗な
生業じゃなかったし
興味もなかった





知ってるよ

今夜
やるって
わかってて
飲み過ぎたし…

そうだな
だいぶ
飲んだが

でも
こっちが使い物に
ならなくても
おまえは
問題ないだろ？

おや

なんだ

言い返さない
んだな

なんか、

そんなこと
どうでも
いいぐらい

オレ
おまえが
好きで



そんな時もおまえと一緒に今日よりもっと幸せじゃないと嫌だとも思う

今日のこと
思い出す
未来が
あるんだって
思うと、

……先のこと
なんて考えなくて
いいもんだ

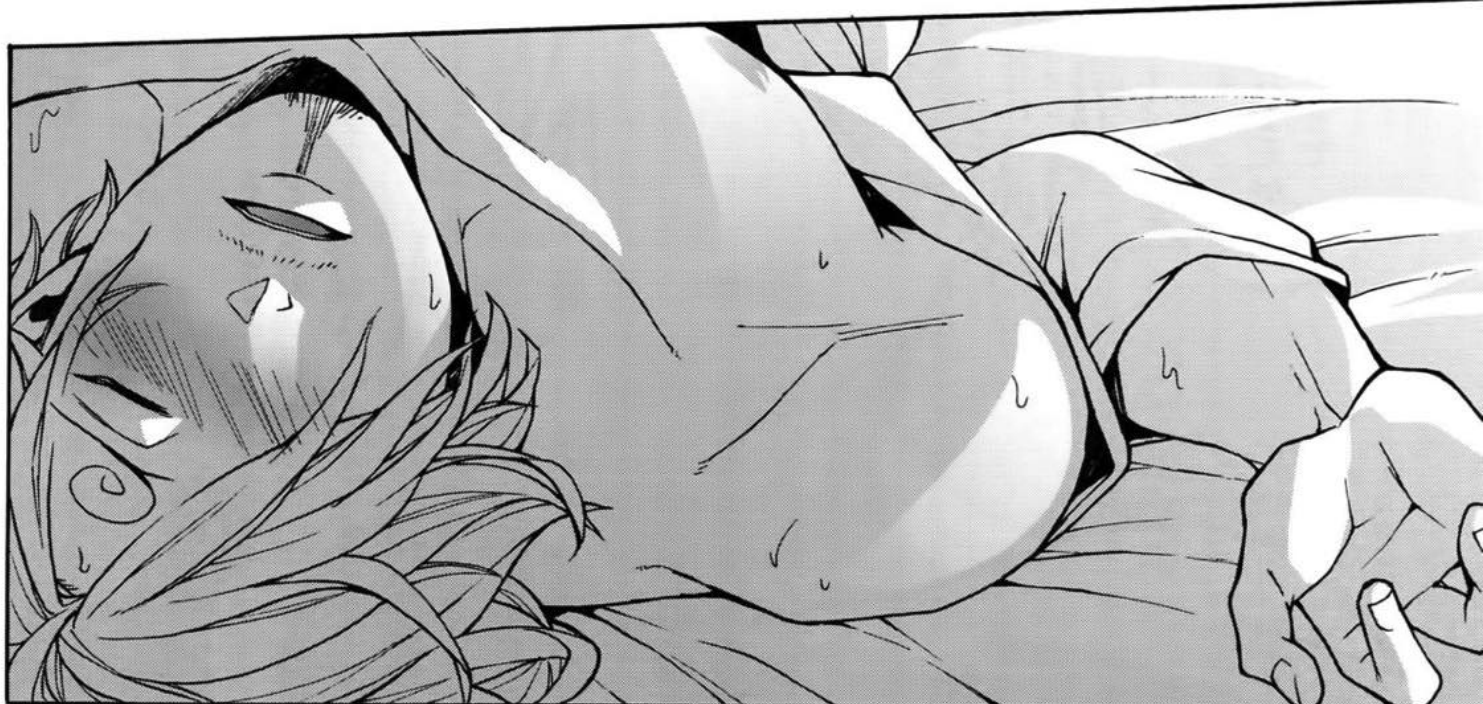


なあゾロ
考えなくて
いいぐらい
良くしてくれよ



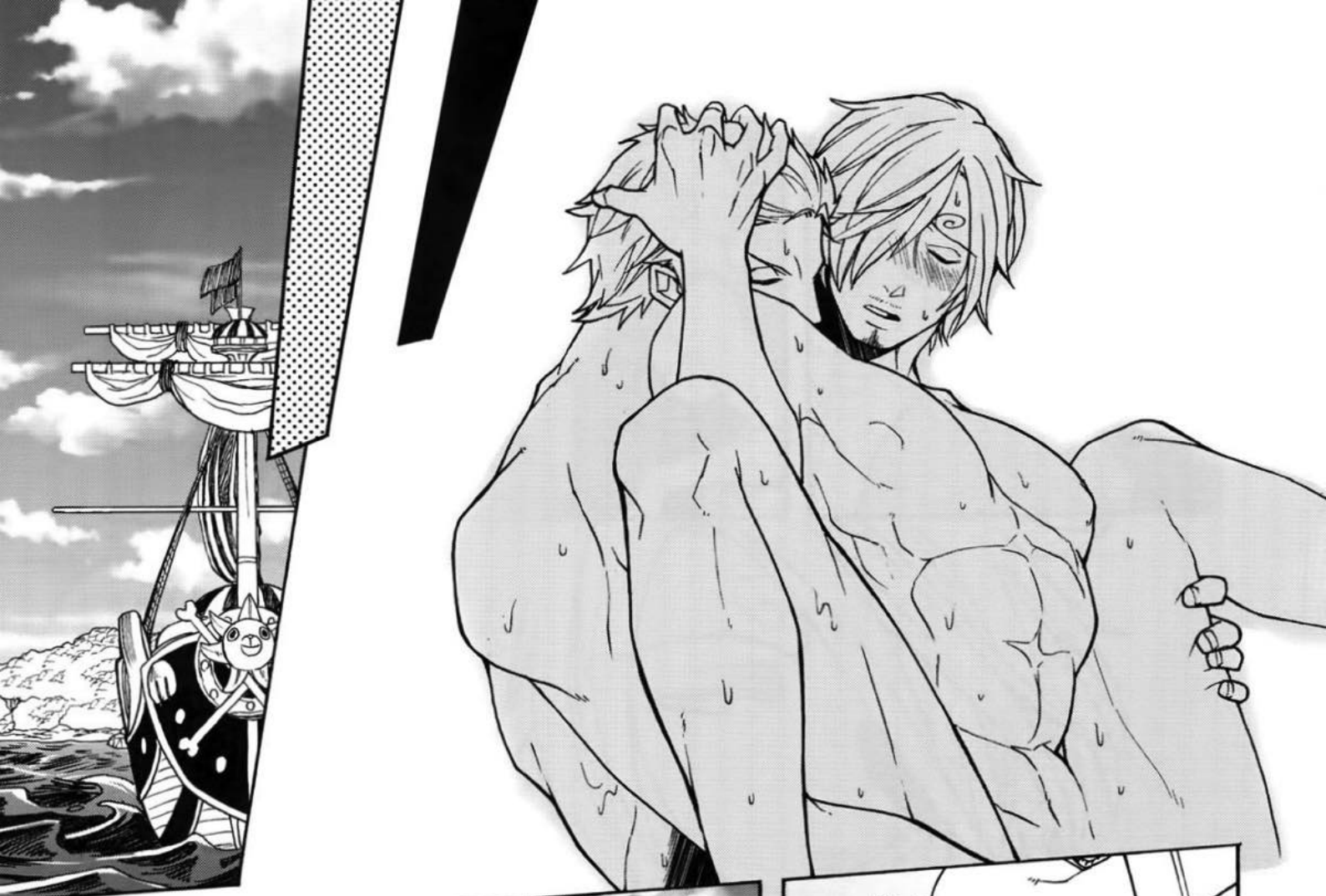
ごめん
だいぶ
酔ったみてえ

おまえを
困らせるつもりは
ねえんだけど













KYOZOYA/KUNOICHI
ONE PIECE FanFiction #037 ZORO x SANJI

GINGER

R18